

# 国際光デーシンポジウム2019

主催 日本学術総合工学委員会ICO分科会 共催 国際光年協議会

協賛 応用物理学会, 日本光学会, 日本物理学会, 日本化学会, 電子情報通信学会, レーザー学会, 日本分光学会 後援 (株)オプトロニクス社

日本学術会議総合工学委員会ICO分科会では、2015年の国際光年行事に引き続き、ユネスコにより制定された国際光デーを記念するシンポジウムを2018年7月に開催しました。本年もこの趣旨を引き継ぎ、光科学技術の歴史と現状を俯瞰し、最先端の話題を紹介する講演会を開催します。

これにより、この分野が生み出したインパクトや今後のイノベーションを国内にアピールすると共に、幅広い世代や立場の研究者を発表者とする事で、学会間交流、世代間交流、次代の若手育成、新しい産業やコミュニティーの創出を推進します。



日時 令和元年6月28日（金） 13:00～17:30

場所 日本学術会議講堂（東京都港区六本木7-22-34 千代田線乃木坂駅5番出口）

## プログラム

司会 中野義昭（日本学術会議第三部会員、東京大学教授）

13:00 開会挨拶：我が国における国際光デーの意義

荒川泰彦（日本学術会議連携会員、東京大学名誉教授・特任教授）

13:10 基調講演：Society 5.0への社会変革と大学の役割

五神 真（日本学術会議第三部会員、東京大学総長）

13:50 講演1：面発光レーザーの発明から爆発的広がりまで

伊賀健一（東京工業大学名誉教授・元学長）

14:20 講演2：量子-古典クロスオーバーの物理と光ニューラルネットワーク

山本喜久（スタンフォード大学名誉教授）

司会 馬場俊彦（日本学術会議連携会員、横浜国立大学教授）

14:50 講演3：SPring-8とSACLAが拓く高エネルギー光科学

石川哲也（理化学研究所放射光科学研究センター センター長）

15:20 講演4：細胞検索エンジンが拓く生物学・医学の新世界

合田圭介（東京大学教授）

15:50 閉会挨拶：今後への期待

松尾由賀利（日本学術会議第三部会員、法政大学教授）

16:00 ポスター講演

17:30 閉会

定員 300名

参加申込 先着順。下記URLより申込。（懇談会参加費：3000円）

<https://forms.gle/2FbQxx4ZTMt2aKZd6>